広　報　資　料
令和８年10月16日
和歌山西警察署

特殊詐欺事件の発生について

１　認知日
令和８年10月16日（金）

２　発生日
令和８年10月15日（木）午前８時56分ころから同日午前11時49分ころまでの間

３　被害品
現金　200万円

４　被害者
和歌山市内に居住する40代男性

５　状況
令和８年10月15日、兵庫県警察を騙る者から被害者の携帯電話に電話があり、「こちらで詐欺の犯人を捕まえているが、犯人は『あなたから銀行口座を買った。資金洗浄の報酬もあなたに渡した。』と言っている。」等と言われました。
その後、別の警察官からメッセージアプリのビデオ通話で、「あなたの口座のお金の紙幣番号を調べる必要がある。」等と言われ、被害者は身の潔白を証明するために、相手の指示に従い、相手が指定する口座に現金200万円を送金しました。
被害者は送金したことで安心していましたが、改めて考えてみたところ不安になり、警察に相談し、詐欺の被害が発覚したものです。

６　その他
詐欺電話の遮断には「国際電話利用休止申込み」や「警察庁推奨アプリ」の利用が大変効果的です。
詳しくは「＃みんとめ」を検索、または最寄りの警察署にお問い合わせください。
万が一、知らない番号から電話を受けた場合はすぐに通話を切り、相談無料の
『ちょっと確認電話』　0120-508（これは）-878（わなや）
に確認してください。